Panasonic®

取扱説明書

ホームフォトプリンター

品番 KX-PX100

はじめに
テレビで操作
パソコンで操作
デジタルカメラで操作
困ったとき

上手に使って上手に節電

保証書別添付

Exif Print
AP
SD™
PictBridge
DPOF
MultiMediaCard™
CERTIFIED USB™

このたびは、パナソニックホームフォトプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（7～10ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

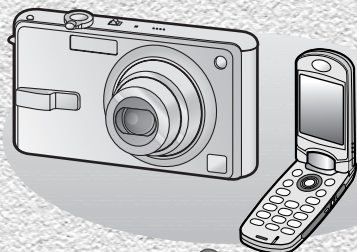
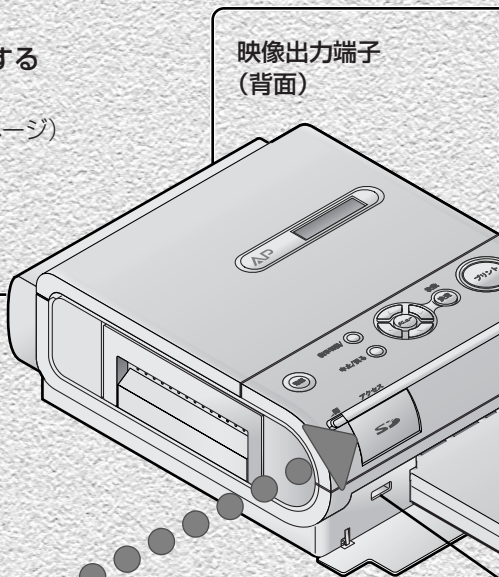
PFQX2271ZB

本機の主な特長

- プリントするために必要な付属品がすっきりおさまる『オールインワン収納』（☞36ページ）
- テレビにつないで画面を見ながら簡単プリント（☞22ページ）
- デジタルカメラと直接接続してプリントするPictBridgeに対応（☞51ページ）
- 持ち運びに便利なハンドル付き（☞14ページ）

デジタルカメラなどで撮影

USB端子
（背面）

映像出力端子
（背面）

SDメモリーカード（☞20ページ）
/マルチメディアカード

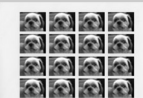
テレビにつないで
操作するときは本
機へ入れる

パソコンから
プリントするときは
パソコンに入れる

パソコンで操作する

「SD Viewer for Printer」
でプリントする（☞49ページ）

16分割プリント　文字入りプリント

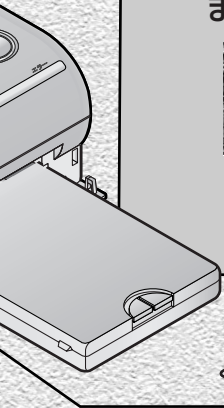
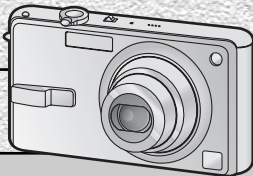
暑中お見舞い申し上げます

その他のソフトで加工してプリントすることもできます。

PictBridge端子

テレビにつないで操作する

すぐにプリント（☞22ページ）

まとめてプリント（☞26ページ）

画質の最適化（☞34ページ）
明るさやコントラストを自動調整して、めりはりのある画像にします。（「ビビッドトーン」機能）

カードはカメラに入れておく

デジタルカメラで操作する

デジタルカメラなどPictBridge対応機器に付属しているケーブルでPictBridge対応機器と接続します。（☞51ページ）

製品の最新情報について　*http://panasonic.jp*（2005年7月現在）

よくある質問

- 別売品のペーパーやインクカセットについて知りたい（☞16ページ）
- ペーパーやインクカセットの入れかたがわからない（☞17ページ）
- どんなカードが使えるの？（☞20ページ）
- パソコンに保存している画像をプリントするには？（☞39ページ）
- ふちなしでプリントしたいんだけど…（☞32ページ）

操作の前に…

- 本機を設置する（☞15ページ）
- 電源コードをつなぐ（☞15ページ）
- 本体とテレビを映像コードでつなぐ（☞15ページ）
- インクカセットを本機に取り付ける（☞17ページ）
- 専用ペーパーをペーパーカセットに入れる（☞18ページ）
- ペーパーカセットを本機に取り付ける（☞19ページ）

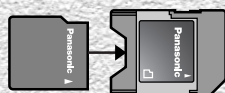
1 テレビの表示を「ビデオ入力」に切り換える

映像コードが接続されている映像入力
（「ビデオ1」など）に切り換えてください。

テレビ／ビデオ

テレビのリモコン

2 カードを入れる（☞20ページ）

SDメモリーカードなどを入れてください。

miniSDメモリーカード

マルチメディアカード

SDメモリーカード

パソコンで操作するとき（☞ 37ページ）
デジタルカメラで操作するとき（☞ 51ページ）

ここでは、テレビに接続して操作する手順を簡単に紹介しています。カードを入れてからの詳しい操作方法は21ページ以降をご覧ください。

3 本機の電源を入れる

（☞21ページ）

4 画像を選ぶ

（☞22ページ）

1/36　100-0292　2004. 12. 19　インク：Lサイズふちなし用紙

1画像選択　2枚数　3プリント　総プリント枚数　0 枚

5 プリント枚数を設定する

（☞23ページ）

6 プリントする

（☞23ページ）

もくじ

はじめに

テレビで操作

パソコンで操作

デジタルカメラで操作

困ったとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）**

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
!	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

禁止

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

異常があったときは、電源プラグを抜く

- **内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **落下などで外装ケースが破損したとき**
- **煙や異臭、異音が出たとき**

電源プラグを抜く

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

- 販売店にご相談ください。

次ページに続く

⚠警告

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水をかけたりぬらしたりしない

禁止

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

雷が鳴り出したら、プリンターの金属部などや電源プラグにふれない

接触禁止

落雷すると、感電につながります。

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

禁止

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠注意

インクカセットやペーパーカセットの挿入口に指をはさまれないように注意する

指に注意

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない

禁止

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

・高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

禁止

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり乗ったりしない

禁止

重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

禁止

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電・故障の原因になることがあります。
たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- インクやペーパーは、保護のため取り出しておいてください。

次ページに続く

⚠注意

異常に温度が高くなるところに置かない

禁止

外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

プリント中はペーパーカセットを抜かない

禁止

プリント中はペーパーが前後に3回（4回）移動します。手を触れるとけがの原因になることがあります。

- プリントが完了するまで、ペーパーカセットの上に手をふれないでください。
- ペーパーカセットを抜いてペーパーカセット挿入部に手を入れないでください。

持ち運ぶときは上カバー、電源カバー、映像／USBカバーを確実に閉める

収納物が出て、けがの原因になることがあります。

通風孔をふさぐなど放熱を妨げない

禁止

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

使用後について

● **ペーパーやインクカセットの保管方法**
使用後はペーパーカセットを抜き、未使用のペーパーは元の袋に入れ、横にして保管してください。ペーパーやインクカセットは直射日光の当たるところ、高温多湿のところに置かないでください。また、開封後はできるだけすみやかに使用してください。

● **プリントした作品の保管方法**
アルバムに入れることをおすすめします。アルバムは、収納部がナイロンやポリプロピレン、セロファンのものをご使用ください。他の材質のものを使用すると色移りや変色することがあります。

● **長期間使わないとき**
節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。（電源ボタンで電源を切った状態でも約1Wの電力を消費しています。）ただし機能に支障をきたす場合がありますので、半年に1回ぐらいは本機の電源を入れ、動作させてください。ペーパーカセットとインクカセットは取り出し、ふたを閉めておいてください。

使用する環境について

● **設置場所について**
- 風通しのよいところに設置してください。本機は熱昇華転写記録方式のため、内部の温度が上昇します。
- 磁気や電磁波が発生するところ（携帯電話や電子レンジ、ゲーム機、スピーカーなど）からはできるだけ離して設置してください。
- 縦置きで使用しないでください。故障の原因になります。
- ピアノやじゅうたんなどの上に設置しないでください。キズがついたりじゅうたんなどの変色の原因になります。

● **本体の内部温度が高いとき**
周囲の温度環境により異なりますが、プリント動作中に本機が一定温度以上になると画面には「しばらくお待ちください」というエラーメッセージが表示されます。この場合、自動的にプリント動作が休止しますが、故障ではありません。
そのまましばらくお待ちください。温度が下がると自動的にプリントが再開されます。
また、温度が高い状態で連続してプリントするとさらに時間がかかります。
本機はできるだけ風通しのよいところに設置してください。

● **周囲温度が低いとき**
本機は高品位な画質を維持するために一定の温度になるまで動作を停止することがあります。約1分後に自動的にプリントを開始します。

● **変形を防ぎ、塗装を保つために**
周囲で殺虫剤や揮発性のものを使っているときは、本機にかからないようにしてください。かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげたりすることがあります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。

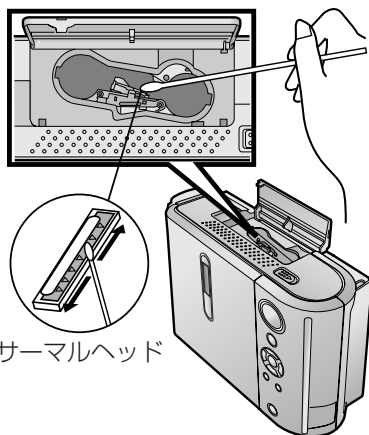
次ページに続く

お手入れについて

● **サーマルヘッドの汚れについて**

プリント画像に横すじが入ってきれいにプリントできないときは、インクカセット挿入部の中のサーマルヘッドが汚れている場合があります。そのときは、サーマルヘッドを市販の綿棒（長さ約15cm）で奥まできれいに掃除してください。

- 印刷直後は掃除しないでください。
- 電源コードを抜いてからサーマルヘッドの掃除をしてください。
- けがをするおそれがありますので、インクカセット挿入口に指を入れないでください。

サーマルヘッド

● **ふき掃除について**

ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わないでください。ベンジン、シンナーなどでふくと、変質したり、塗料がはげたりすることがありますので避けてください。お手入れは、やわらかい乾いた布でほこりをふいてください。よごれがひどいときは、薄めた台所用洗剤（中性）に布をひたし、よくしぼってよごれをふき、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

● **通風孔について**

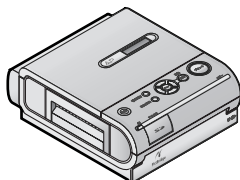
通風孔にほこりがたまったときは、インクカセットを取り出した後、通風孔のほこりを掃除機で取り除いてください。通風孔からほこりが入るとインクシートに付き、きれいにプリントできません。

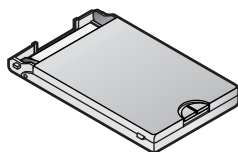
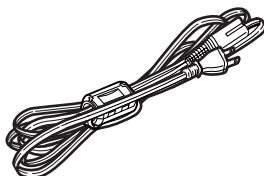
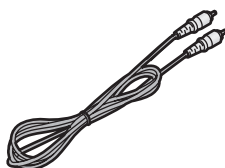
また、過度にほこりがたまると通風が妨げられて、安全なご使用に支障をきたすことがあります。（☞10ページ「通風孔をふさぐなど放熱を妨げない」）

本体と付属品・添付品の確認

まず、下記のものがそろっているか確認してください。

本体と付属品

□ 本体　1台

□ 電源コード　1本

□ ペーパーカセット　1個

□ 映像コード　1本

添付品

□ CD-ROM　1枚

☑ 取扱説明書（本書）　1部

□ 保証書　1式

各部のなまえ

本体前面

中止／戻るボタン

表示切換ボタン

電源ボタン

上カバー

ハンドル
引き出すとハンドルになります。

アクセスランプ（☞21ページ）

カードカバー開ボタン

SDメモリーカード/マルチメディアカード挿入部（☞20ページ）

メニューボタン

方向ボタン

枚数/決定ボタン

プリントボタン

エラーランプ
エラーが起きているときに赤色に点滅します。

ペーパーカセットカバー

プリント状況ランプ（☞23ページ）

カードカバー

PictBridge端子（☞51ページ）

本体後面

上カバー開ボタン
上カバーを開けるときはこのボタンを矢印の方向に動かしてください。

インクカセットカバー

紙詰まりペーパー取り出し口（☞52ページ）

電源ソケット（☞15ページ）

映像/USBカバー

映像出力端子（VIDEO OUT）（☞15ページ）

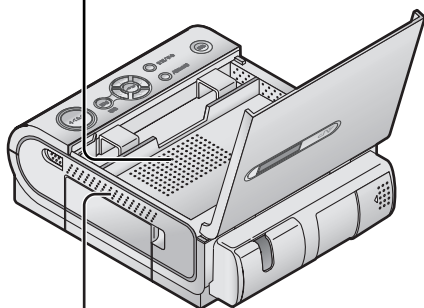
USB端子（☞39ページ）

電源カバー

設置・接続する

お願い

- 本機は熱昇華転写記録方式のため、内部の温度が上昇します。風通しのよいところに設置してください。
- 通風孔は側面と上面収納内にあります。

通風孔　プリント中は通風孔をふさぐので、中にものを入れないでください。

通風孔
反対側にもあります。

1 電源コードをつなぐ

2 機器を接続する

テレビで操作するときは

テレビを外部入力（例「ビデオ入力」など）に切り換えてください。

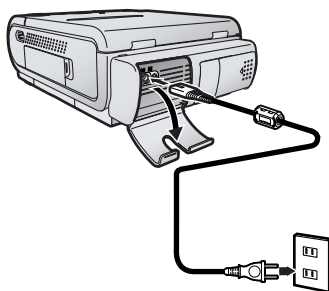
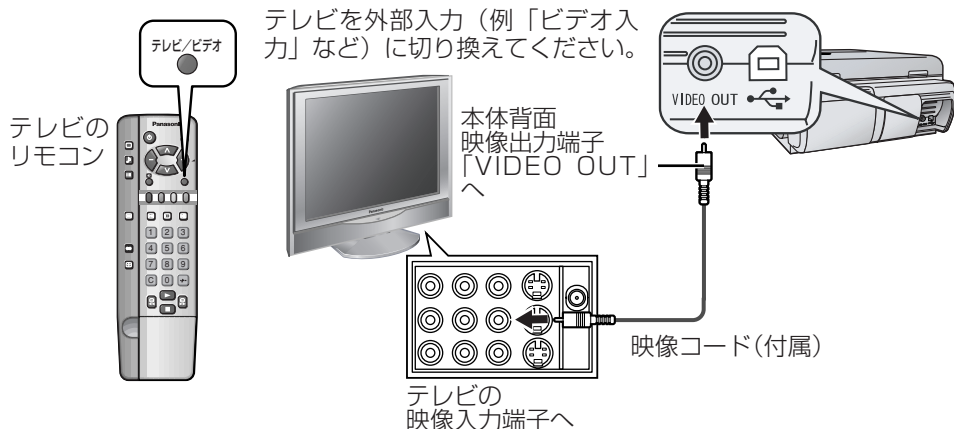
テレビの
リモコン

テレビ/ビデオ

本体背面
映像出力端子
「VIDEO OUT」
へ

VIDEO OUT

映像コード（付属）

テレビの
映像入力端子へ

パソコンで操作するときは

37ページの手順に従って操作してください。

PictBridge対応の機器（デジタルカメラなど）で操作するときは

51ページの手順に従って操作してください。

別売品（ペーパーとインクカセット）

- AP マークのついたプリントセット（ペーパーとインクカセット）を必ずご使用ください。マークの付いていないもの、また MP (OVER COAT) や MP など他のマークの付いているものはご使用になれません。
- 同じ箱内のペーパーとインクカセットをセットでご使用ください。
インクカセット1個で、プリントセットに入っているペーパーの枚数だけプリントできます。

すべて、ペーパーとインクカセットのセットになっています。
ペーパーのみ、またはインクカセットのみの別売品はありません。

品　番	用紙サイズ（mm）	セット内容
Kサイズふちなし用紙 VW-APKCH36SY	100 X 150 ※1	• インクカセット　1個 • Kサイズペーパー ※2　36枚
Lサイズふちなし用紙 VW-APLC36SY	89 X 127 ※1	• インクカセット　1個 • Lサイズペーパー ※2　36枚
シール紙 VW-APAS36SY	100 X 148	• インクカセット　1個 • 全面シール紙 ※2　36枚
16分割シール紙 VW-APASD16SY	18 X 24.7 ※1	• インクカセット　1個 • 16 分割シール紙 ※2　36枚
標準紙 VW-APA50SY	100 X 148	• インクカセット　1個 • はがきサイズペーパー　50枚

※1　カットした後のサイズです。
※2　オーバーコートタイプです。

お願い

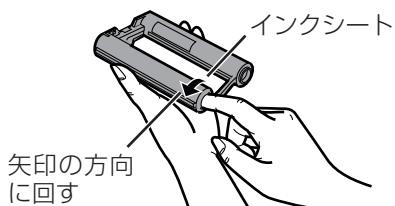
- プリントセットはすぐに開封せずに、周囲の温度になじませてからご使用ください。特に低温で保管していた場合は、温度差により結露が起こります。
（結露について☞54ページ）
- ペーパーやインクカセットは、高温、多湿、直射日光の当たるところに置かないでください。プリント画質が劣化したり、プリントできなかったりすることがあります。

ペーパーとインクカセットは、必ず上記のプリントセットをご使用ください。
官製はがきやインクジェット方式のペーパーは使えません。
誤った取り扱いをすると、紙詰まりや故障の原因になります。

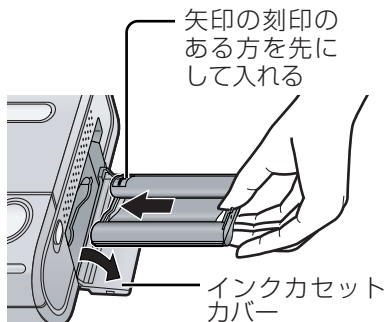
別売品（ペーパーとインクカセット）は販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

パナセンスカスタマーセンター
TEL　06−6907−9144

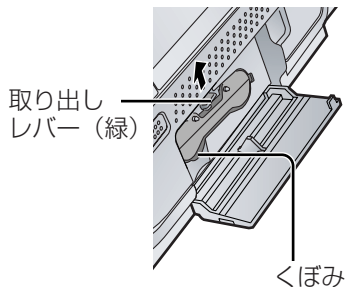
Pana Sense
http://www.sense.panasonic.co.jp/

インクカセットを取り付ける

インクシート
矢印の方向に回す

1 インクシートがたるんでいる場合には、たるみをのばす

矢印の刻印のある方を先にして入れる
インクカセットカバー

2 インクカセットカバーを開け、インクカセットを本機に入れる
カチッというまで押し込んでください。

3 インクカセットカバーを閉める

インクカセットの取り出しかた

取り出しレバー（緑）
くぼみ

1 インクカセットカバーを開ける

2 取り出しレバーを上にあげる

3 くぼんだ部分に指を入れてまっすぐ引き出す

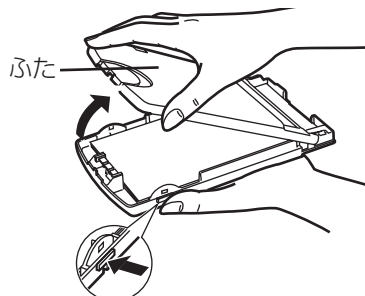
4 インクカセットカバーを閉める

お願い

- 使用済みのインクカセットは再使用しないでください。
（使い切ったインクカセットを入れたまま電源を入れると、しばらく操作ができなくなる場合があります。）
- インクシートに触れたり、引き出したりしないでください。
- インクカセットに貼ってあるラベルをはがさないでください。

ペーパーとインクカセットを入れる

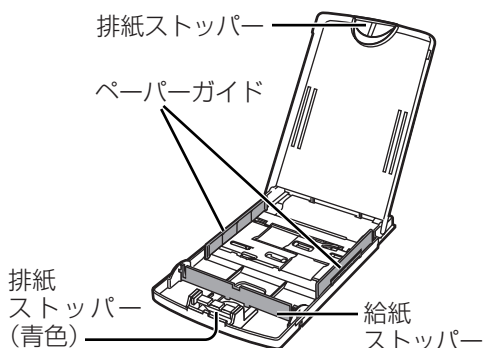
ペーパーを入れる

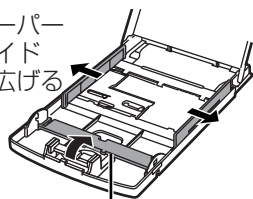
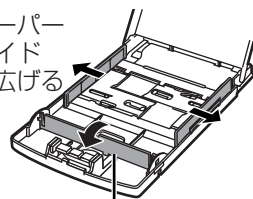
1 ペーパーカセットのふたを開ける

ふた

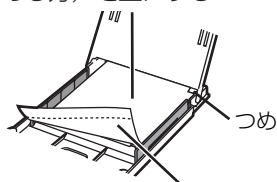
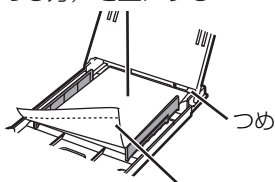
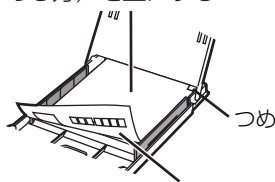
左右の突起をおさえながら開ける

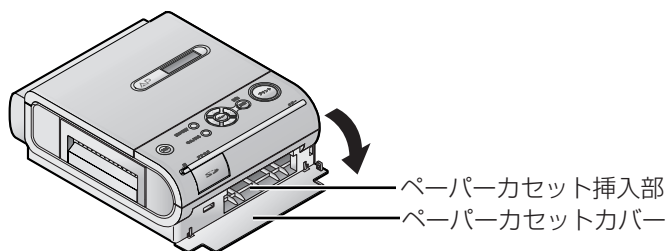
排紙ストッパー

ペーパーガイド

排紙ストッパー（青色）

給紙ストッパー

2 ペーパーの種類に合わせて給紙ストッパーとペーパーガイドを調整する

Kサイズふちなし用紙の場合	Lサイズふちなし用紙の場合	標準紙・シール紙・16分割シール紙の場合
ペーパーガイドを広げる	ペーパーガイドを寄せる	ペーパーガイドを広げる
給紙ストッパーを倒す	給紙ストッパーを立てる	給紙ストッパーを立てる

3 ペーパーをつめの下に入れる

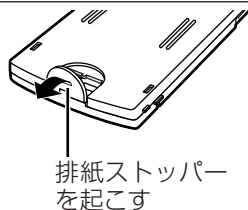
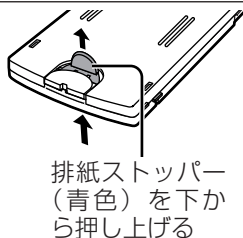
ペーパーがはみ出さないように入れてください。

Kサイズふちなし用紙の場合	Lサイズふちなし用紙の場合	標準紙・シール紙・16分割シール紙の場合
プリント面（白紙で光沢のある方）を上にする	プリント面（白紙で光沢のある方）を上にする	プリント面（白紙で光沢のある方）を上にする
つめ	つめ	つめ
ミシン目余白の大きい方を手前に	ミシン目余白の大きい方を手前に	標準紙は郵便番号枠のある方を手前に

4 ペーパーカセットカバーを開ける

ペーパーカセット挿入部
ペーパーカセットカバー

5 ペーパーの種類に合わせて排紙ストッパーを立てる

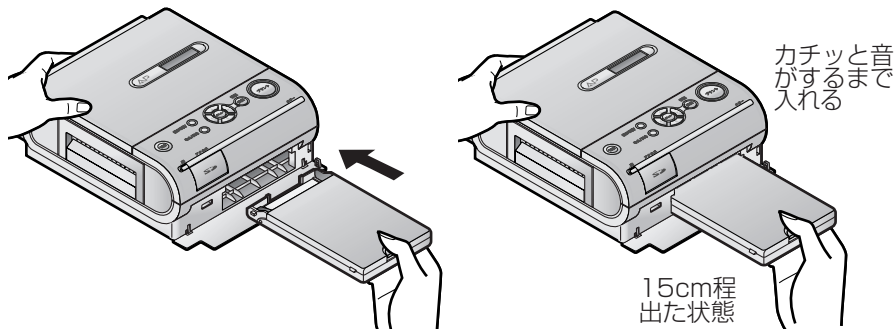
Kサイズふちなし用紙の場合

排紙ストッパーを起こす

Kサイズふちなし用紙以外の場合

排紙ストッパー（青色）を下から押し上げる

6 本機を手で押さえて、ペーパーカセットをしっかり入れる

カチッと音がするまで入れる

15cm程出た状態

お願い

- 標準紙は25枚、その他は36枚より多く入れないでください。
- ペーパーはよくほぐしてから入れてください。
- ペーパーを折ったり、曲げたり、ひっぱったり、裏表を逆にしたり、プリント面（光沢のある面）を指紋やほこりなどで汚したり、水などでぬらしたりしないでください。
- プリント前にシールをはがしたり、ミシン目を切り離したりしないでください。
また、切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字したり、ペンなどで書いたりしないでください。
- 一度、プリントしたペーパーを再利用しないでください。

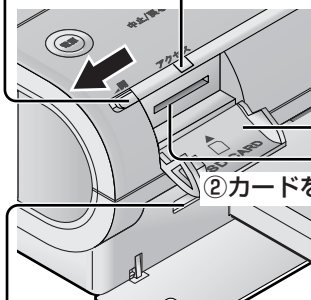
カードを入れる

本機ではSDメモリーカードやマルチメディアカードに記録した画像をプリントすることができます。

お願い

- **カードはしっかりと奥まで差し込んでください。**
- **PictBridge端子に何も接続しないでください。**

- SDメモリーカードやマルチメディアカードは別売です。

①カードカバー開ボタンを矢印の方向に動かす

• カードカバーが開く

アクセスランプ

②カードを入れる

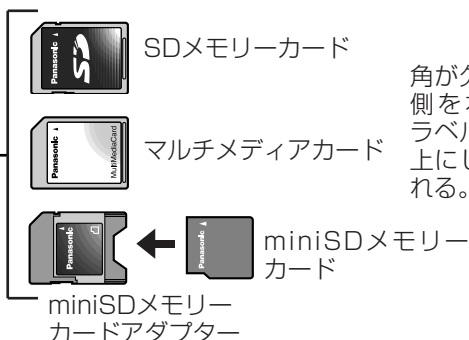
③カードカバーを閉じる

PictBridge端子

SDメモリーカード

マルチメディアカード

miniSDメモリーカード

miniSDメモリーカードアダプター

角が欠けた側を右に、ラベル面を上にして入れる。

miniSDメモリーカードはカードアダプターに入れてからSDメモリーカードスロットに入れてください。

- カードを抜くときはカードを押してください。

お願い

- **アクセスランプ点灯中にカードを抜いたり、本機の電源を切ったりしないでください。カードに保存しているデータの破壊や本体故障の原因になることがあります。**

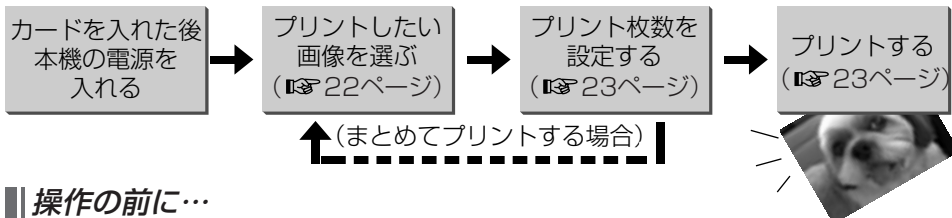
お知らせ

- 表示・プリントができる画像形式について
  JPEG形式とTIFF形式に対応しています。ただし、これらの形式でも表示やプリントができないものがあります。その場合「×」が表示されます。詳しくは59ページの「対応カード」をご覧ください。
- PictBridge対応の機器（デジタルカメラなど）を直接つないでプリントする場合は、カードはその機器に入れてください。

プリントする

お好みの画像をプリントします。
プリントまでの流れは次のとおりです。

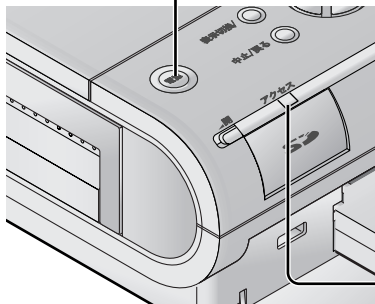
カードを入れた後本機の電源を入れる → プリントしたい画像を選ぶ（☞22ページ） → プリント枚数を設定する（☞23ページ） → プリントする（☞23ページ）

（まとめてプリントする場合）

操作の前に…

「設置・接続する」「ペーパーとインクカセットを入れる」「カードを入れる」（☞15～20ページ）をする。

電源を入れる

電源ボタン

アクセスランプ
カード挿入時やパソコンアクセス時、PictBridge接続時でデータにアクセスしているときに点灯します。

1 電源（電源）を押す

本機の電源が入り、電源ボタンが緑色に点灯します。
テレビに22ページのような画面が表示されます。

お願い

アクセスランプが点灯している間は、絶対に本機からカードを抜かないでください。画像が破損したり、本機が正常に動作しなくなったりすることがあります。

お知らせ

- カードによってはテレビ画面の画像がちらついて見えたり、画像の周囲に白い帯が見えたりすることがありますが、プリント画像には影響はありません。

電源を切る

1 電源（電源）を押す

印刷中は電源ボタンを押しても電源は切れません。

① プリントしたい画像を選ぶ

表示されている画像の中からプリントしたい画像を選びます。

一覧表示から選ぶ

セットしているインク
カーソル
1/36 100-0292 2004. 12. 19 インク：Lサイズふちなし用紙
1画像選択 2枚数 3プリント 総プリント枚数 0 枚
枚数減

一覧表示

画像番号/全画像数
ボタン操作のガイド

1 でカーソルを移動し、プリントしたい画像を選ぶ

ボタン	押す	長く押す（2ページ以上あるときのみ）
△▽	カーソルをひとつ上または下へ移動します。また、ページ間の移動もできます。	画像番号が早送りまたは早戻しされ、ボタンを離したときの画像番号を含むページを表示します。
◁▷	カーソルをひとつ左または右へ移動します。	――――

1ページに最大12枚の画像を表示します。
13枚以上の画像は次のページに表示されます。

5/36 100-0397 2005. 2. 5 インク：Lサイズふちなし用紙
1画像選択 2枚数 3プリント 総プリント枚数 0 枚
枚数減

一画像表示

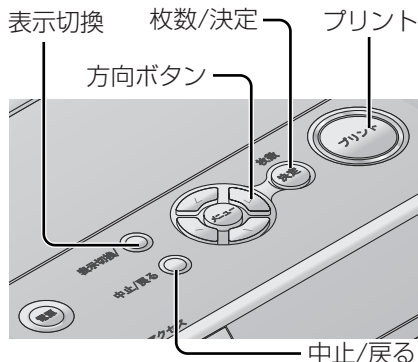
● **一画像表示から選ぶには**

表示切換（表示切換）を押す。

- でプリントしたい画像を選びます。
- 左右の方向ボタン長押しで、画像番号が早送りまたは早戻しされボタンを離したときの画像を表示します。
- 一覧表示に戻るには 表示切換（表示切換）を押します。

● **複数の画像を選ぶには**

選んだ画像のプリント枚数を設定してから（☞23ページ）次の画像を選んでください。

表示切換
枚数/決定
プリント
方向ボタン
中止/戻る

お知らせ

- カードや画像によっては画像が表示されるまでに時間がかかることがあります。
  すべての画像が表示されるまで、画面にカーソルは表示されません。
- カードによってはテレビ画面の画像がちらついて見えたり、画像の周囲に白い帯が見えたりすることがありますが、プリント画像には影響はありません。

② プリント枚数を設定する

1 枚数 (決定) (枚数/決定) をプリントしたい枚数分押す

押すたびに一枚ずつ枚数が増えます。
画像ごとに10枚まで設定できます。

設定したプリント枚数

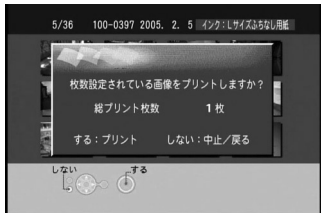
総プリント枚数

● **枚数設定を1枚ずつ取り消すには**

取り消したい画像を選び、中止/戻る◎（中止/戻る）を押す。

押すたびに 1 枚ずつ枚数が減ります。

● **枚数設定を一括で取り消すには**（☞35ページ）

③ プリントする

1 (プリント)（プリント）を押す

2 左のような画面が表示されたら、もう一度(プリント)（プリント）を押す

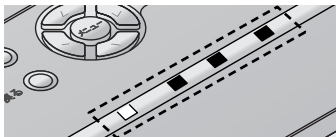
プリントが開始されます。

プリントをとりやめたい場合は、中止/戻る◎（中止/戻る）を押します。

- プリントされるたびに「総プリント枚数」が減っていきます。
- プリントが終了すると、プリント枚数は解除されます。

プリントの進行状況
本体のプリント状況ランプでも確認できます。

プリント中

● **プリント状況ランプについて**
プリントを開始するとまず 4 つのランプ全部（標準紙使用時は 3 つのランプ）が点灯します。
その後、左から順にプリント状況に合わせて点滅し、消灯していきます。（下図）

次ページに続く

16分割シール紙へのプリント

16分割シール紙と対応のインクカセット（☞16ページ）をセットすると自動的に16分割プリントになります。

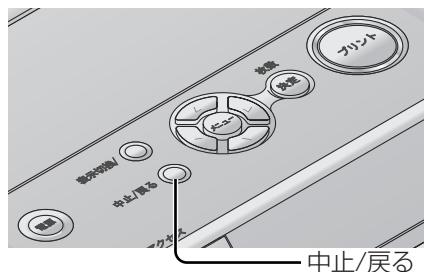
画面表示

実際の16分割プリント例

お願い

- プリント中はカードを抜かないでください。
- プリント中はペーパーカセットやインクカセットを抜いたり、動いているペーパーをひっぱらないでください。
- プリント済みのペーパーを11枚以上ためないでください。紙詰まりの原因になります。
- 湿気などにより、プリント前やプリント後にペーパーがそっていると、プリント済みのペーパーが落ちる場合や紙詰まりの原因になることがあります。ペーパーが落ちる場合は1枚ずつ取ってください。紙詰まりしたときは52ページを参照してください。また、ペーパーカセットに入れる枚数を減らしてみてください。

お知らせ

- 複数枚のプリントを途中で中止したいときは、中止/戻る◎（中止/戻る）を押してください。プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。プリントされていない枚数設定は残ります。ただし、プリントを中止した画像の枚数設定はクリアされます。
- プリント中は、複数枚プリント時に中止/戻る◎（中止/戻る）のみ使用できます。
- 2枚以上の連続プリント、また低温や高温時でのプリントは時間がかかる場合があります。(☞11ページ)
- プリント後は、設定したプリント枚数はクリアされます。
- プリント中にインク･紙の走行による音（プチプチという音）がすることがありますが異常ではありません。

中止/戻る

操作が終わったら

- 使い残したペーパーは、ペーパーカセットから取り出し、元の袋に戻して平らな状態で保管してください。
- ペーパーカセットを抜いたあとは、内部にほこりが入らないようにペーパーカセットカバーを閉めてください。

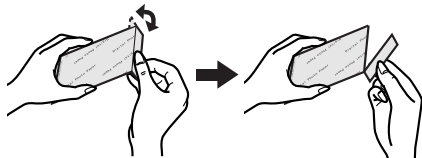
プリントしたペーパーの取り扱い

お願い

- 次のことにご注意ください。変色や色落ち、色移りなどの原因になります。
  - プリント面にビニール製のデスクマット、名札ケース、プラスチック製の消しゴムなどをふれさせない。（アルバムに入れる場合は、収納部がナイロン系（ポリプロピレン、セロファン）のものを選んでください。）
  - プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させない。
  - プリント面を指で触らない。
  - プリント面どうしを密着させたり、他の紙などを重ねたりした状態で放置しない。
  - 高温、多湿、直射日光のあたるところに置かない。
- プリント後に文字を書くときは、プリント面には油性ペンを、裏面には油性ペン・水性ペン・鉛筆・油性ボールペンをご使用ください。
- プリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

お知らせ

- プリント後にふちなし用紙をカットする場合、まず、ミシン目にそって折り、次に反対側に折り返してからカットしてください。
- ペーパーの裏面に他のプリンターで宛名などを印刷する場合、プリンターによってはインクが乾きにくいことがあります。

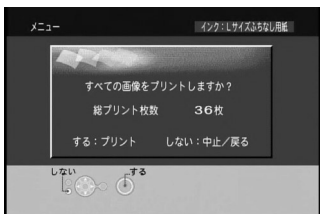
テレビで操作

まとめてプリントする

複数の画像を一括でプリントできます。
また、1枚のペーパーに25コマの画像を並べたインデックスプリントもできます。まとめてプリントする方法には、次の3種類の方法があります。

全画像プリント（下記）	カード内のすべての画像を一括でプリントします。（カード内に999枚を超える画像があるときには印刷できません。）
インデックスプリント（☞27ページ）	カード内のすべての画像をインデックスでプリントします。
DPOFプリント（☞28ページ）	デジタルカメラなどでDPOF設定されたカードから一括でプリントします。

カード内の画像をすべてプリントする（全画像プリント）

1 （メニュー）を押す

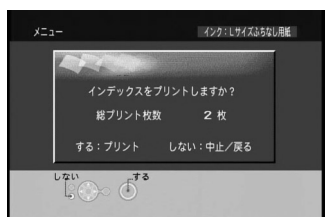
2 で「全画像プリント」を選び、（枚数/決定）を押す

3 左のような画面が表示されたら、（プリント）を押す

プリントが開始されます。

全画像プリントをとりやめたい場合は、（中止/戻る）を押します。

インデックスをプリントする（インデックスプリント）

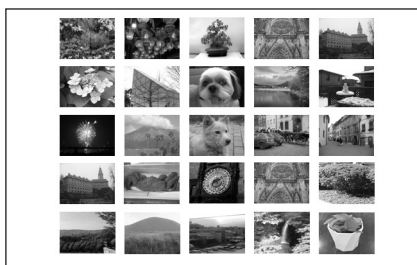
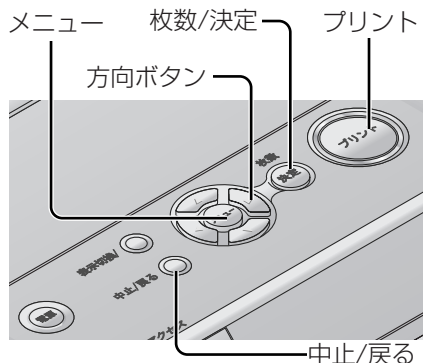
1 （メニュー）を押す

2 で「インデックスプリント」を選び、（枚数/決定）を押す

3 左のような画面が表示されたら、（プリント）を押す

プリントが開始されます。

インデックスプリントをとりやめたい場合は、中止/戻る（中止/戻る）を押します。

インデックスプリントのプリント例

メニュー
枚数/決定
プリント
方向ボタン
中止/戻る

お知らせ

- 画像はすべて1枚ずつプリントされます。個別に枚数を設定していても無効になります。またインデックスも枚数設定できません。
- 途中でプリントを中止したいときは、中止/戻る（中止/戻る）を押してください。現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。
- 16分割シール紙のインクカセットを入れているときは、インデックスプリントはできません。

テレビで操作

まとめてプリントする

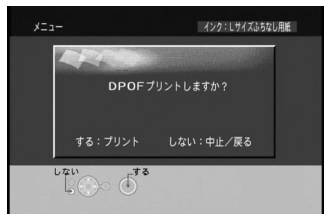
DPOF設定されたカードからプリントする(DPOFプリント)

デジタルビデオカメラやデジタルカメラなどでプリントしたい画像や枚数などをDPOF設定したカードを入れると、その内容でプリントすることができます。

操作の前に…

DPOF設定されたカードを本機に入れる。(☞20ページ)

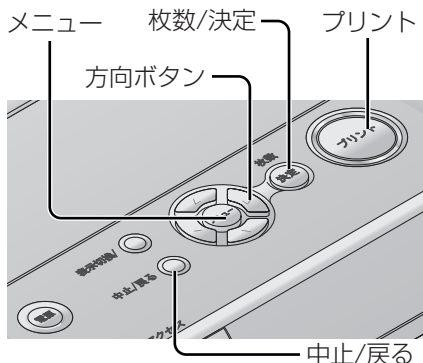
1 (メニュー)を押す

2 で「DPOFプリント」を選び、(枚数/決定)を押す

3 左のような画面が表示されたら、(プリント)を押す

プリントが開始されます。

DPOFプリントをとりやめたい場合は、中止/戻る(中止/戻る)を押します。

カメラやDPOF設定可能なソフトウェア(付属のSD Viewer for Printer など)で設定した条件(枚数設定や日付の有無など)で画像がプリントされます。

メニュー　枚数/決定　プリント　方向ボタン　中止/戻る

お知らせ

- 本機でDPOF設定することはできません。
- DPOF設定でプリント枚数を100枚以上に設定しても、99枚までしかプリントされません。
- DPOF：
  Digital Print Order Formatの略です。DPOF対応のシステムで活用できるようにデジタルビデオカメラやデジタルカメラ側で、カードのメモリー画像にプリント情報などを付加できるようにしたものです。

画像に日付をつけてプリントする(日付プリント)

画像に入っている日付情報（画像の撮影日など）をペーパーの右下にプリントできます。

操作の前に…

日付情報の入った画像の入っているカードを本機に入れる。（☞20ページ）

メニュー　インク：Lサイズふちなし用紙
インデックスプリント　全画像プリント　DPOFプリント
枚数設定クリアー　プリント設定　画質調整
項目選択　決定　戻る　各種設定を変更します

1 (メニュー)（メニュー）を押す

2 方向ボタンで「プリント設定」を選び、(決定)（枚数/決定）を押す

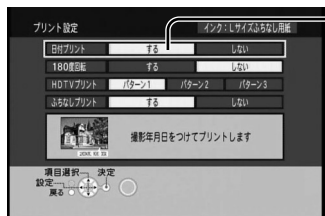
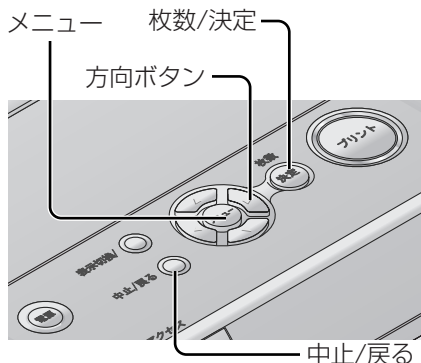
プリント設定　インク：Lサイズふちなし用紙

日付プリント	する	しない	
180度回転	する	しない	
HDTVプリント	パターン1	パターン2	パターン3
ふちなしプリント	する	しない	

撮影年月日をつけてプリントします
項目選択　設定　決定　戻る

3 方向ボタンで「日付プリント」を選んだあと、方向ボタンで「する」を選び、(決定)（枚数/決定）を押す

4 プリントする（☞21～25ページ）

メニュー　枚数/決定　方向ボタン　中止/戻る

お知らせ

- お買い上げ時は、「日付プリント」を「しない」に設定されています。
- 設定はプリントするすべての画像に反映されます。個別に設定することはできません。
- 画面の画像上には日付は表示されません。
- 日付をつけないでプリントするには、もう一度プリント設定で、「日付プリント」を「しない」に設定してください。
- 日付の情報のない画像のみ入っているカードの場合、日付はプリントされません。
  また、パソコンで加工・保存などを行った画像の場合、撮影日とは異なる日付でプリントされることがあります。

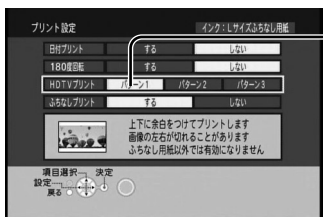
HDTV設定で撮影された画像をプリントする（HDTVプリント）

デジタルカメラのHDTVモード（16:9の比率の画像のことでハイビジョンで表示するときに適したモード）で撮影した画像を最適にプリントすることができます。

操作の前に…

• HDTVモードで撮影された画像の入っているカードを本機に入れる。(☞20ページ)

1 （メニュー）を押す

2 で「プリント設定」を選び、（枚数/決定）を押す

3 で「HDTVプリント」を選んだあと、でお好みのパターンを選び、（枚数/決定）を押す

HDTVモードで撮影された画像は、設定されたパターンでプリントされます。

パターン１

上下に余白をつけてプリントします。画像の左右が切れます。
ふちなし用紙以外では有効になりません。

プリントできる範囲

パターン2

4辺ふちなしでプリントできます。画像の上下左右が切れます。
ふちなし用紙以外では有効になりません。

プリントできる範囲

パターン3

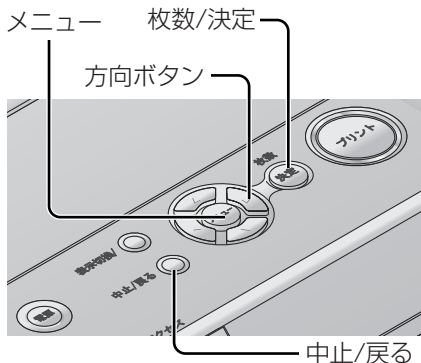
4辺に余白をつけてプリントします。

プリントできる範囲

4 プリントする（☞21～25ページ）

お 知 ら せ

- お買い上げ時は、「パターン1」に設定されています。
- HDTVモード以外で撮影した画像は、この設定に関係なくふちなしまたはふちありでプリントします。(☞32ページ)

メニュー
枚数/決定
方向ボタン
中止/戻る

その他の便利な機能について

知っておくと便利な機能について説明します。

ふちなしでプリントする（ふちなしプリント）

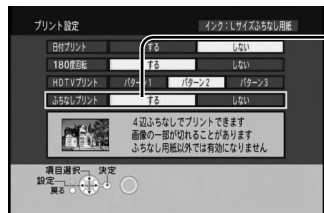
ふちなし用紙のペーパーセット（☞16ページ）を使用して「ふちなしプリント」の設定を行うと、ペーパーに余白なくプリントすることができます。

● ふちなし用紙のとき

ふちなしプリントにする
画像の一部が切れますが、
ペーパーに余白はなくなります。

ふちなしプリントにしない
画像すべてが収まりますが、
多少余白ができます。

1 （メニュー）を押す

2 で「プリント設定」を選び、（枚数/決定）を押す

3 で「ふちなしプリント」を選んだあと、で「する」を選び、（枚数/決定）を押す

プリント時にペーパーいっぱいに画像がプリントされます。

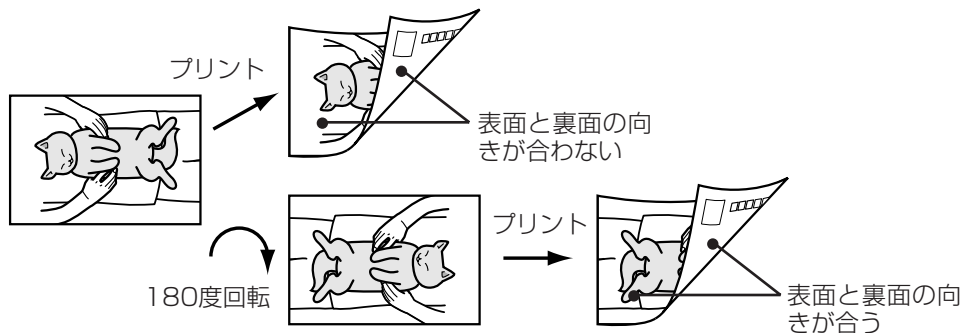
4 プリントする（☞21～25ページ）

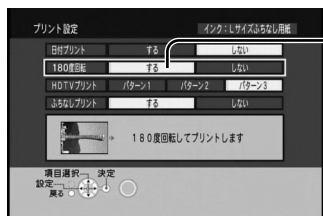
お知らせ

- お買い上げ時は、「ふちなしプリント」を「する」に設定されています。
- 設定はプリントするすべての画像に反映されます。個別に設定することはできません。
- 「ふちなしプリント」を「しない」に設定すると、画像がすべてペーパーの内側に収まるようにプリントされますが、余白ができます。（ふちなし用紙でもまわりに余白ができます。）
- 標準紙・シール紙のときは「ふちなしプリント」を「する」に設定してもまわりに余白ができます。

縦長の画像の向きを正しくプリントする（180度回転）

縦長の画像は画面では横向きに表示されます。画面に表示したとき、右側が上になる場合、ペーパーの裏側のはがき面と画像の向きは正しく印刷されます。
左側が上になる場合は、はがき面と画像の向きが逆になります。
その場合、すべての画像を180度回転して右向きにすることで、はがき面と画像の向きが正しくプリントできます。

プリント
表面と裏面の向きが合わない
180度回転
プリント
表面と裏面の向きが合う

1 （メニュー）を押す

2 で「プリント設定」を選び、（枚数/決定）を押す

3 で「180度回転」を選んだあと、で「する」を選び、（枚数/決定）を押す

プリント時に画像の向きを180度回転してプリントされます。

4 プリントする （☞21～25ページ）

お知らせ

- お買い上げ時は、「180度回転」を「しない」に設定されています。
- 設定はプリントするすべての画像に反映されます。個別に設定することはできません。
- 設定した180度回転を解除するには、手順3で「180度回転」を「しない」に設定してください。

画質を調整する（画質調整）

プリント時の画質を調整できます。

1 （メニュー）を押す

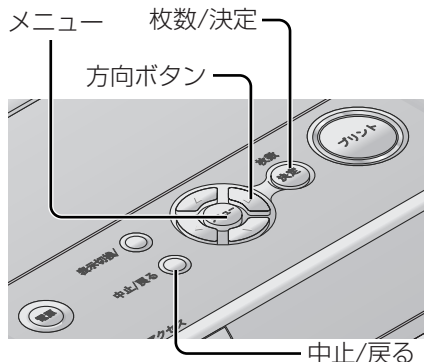
2 で「画質調整」を選び、（枚数/決定）を押す

3 で調整したい項目を選び で画質を調整したあと、（枚数/決定）を押す

項目	説明
鮮やかさ	色の鮮やかさを調整できます。
色合い	色合いを調整できます。
明るさ	明るさを調整できます。
コントラスト	画像の濃淡の対比を調整できます。
シャープネス	輪郭をはっきりさせることができます。
ホワイトバランス	「自動」を選ぶと、光源によって異なる色のバランスを自然に調整します。
ビビッドトーン	「自動」を選ぶと、自動的に明るさ・コントラストを調整してめりはりのある画像にします。

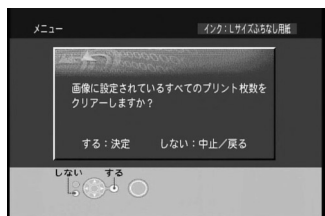
メニュー　枚数/決定　方向ボタン　中止/戻る

お知らせ

- 電源を入れた時、「ホワイトバランス」は「無効」、「ビビッドトーン」は「自動」、「シャープネス」は「弱」、それ以外はすべて標準（中央）に設定されています。
- 変更した設定は、電源を切るまで有効です。電源を切ると設定はリセットされます。
- 設定はプリントするすべての画像に反映されます。個別に設定することはできません。
- 設定内容の保存はできません。
- 設定時の画面はめやすです。また、シャープネスやホワイトバランス、ビビッドトーンの効果は画面では確認できません。
- テレビ画面の調整は、プリント画質に影響はありません。

設定した枚数を一括で取り消す（枚数設定クリアー）

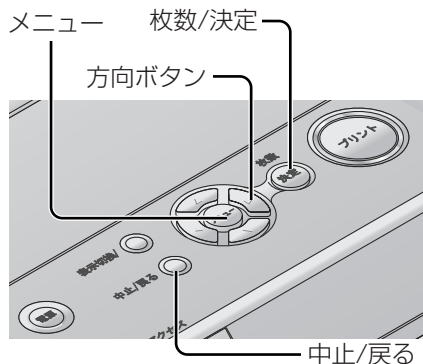
「プリントする」（☞21〜25ページ）で設定した枚数を一括で取り消すことができます。

1 （メニュー）を押す

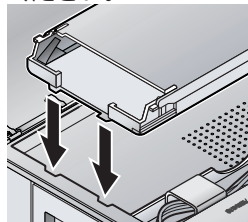
2 で「枚数設定クリアー」を選び、（枚数/決定）を押す

3 左のような画面が表示されたら、（枚数/決定）を押す

すべての画像のプリント枚数設定が、取り消されます。

枚数設定クリアーをとりやめたい場合は、（中止/戻る）を押します。

メニュー　枚数/決定　方向ボタン　中止/戻る

収納する

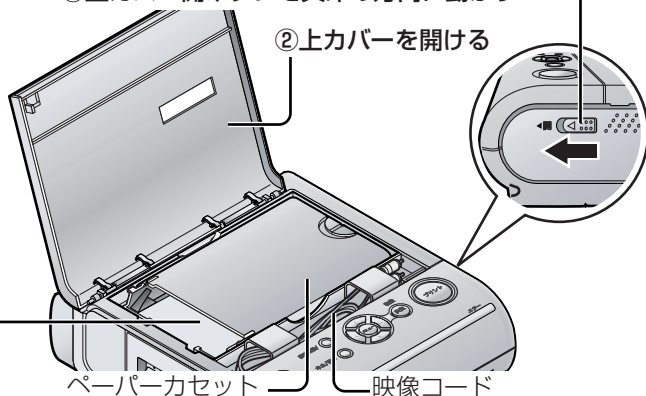
本機は上面と後面に、ペーパーカセット、映像コード、電源コードを入れることができます。

ペーパーカセット、映像コードの収納

①上カバー開ボタンを矢印の方向に動かす

つめを合わせて入れてください。

②上カバーを開ける

ペーパーカセット

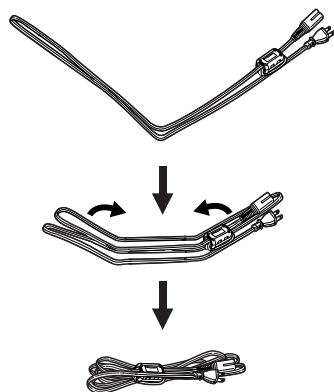
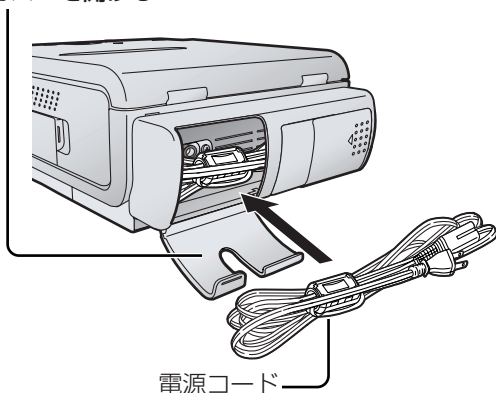
映像コード

③収納後、上カバーを閉める（上カバーの「 ::: 」の部分（ 2 か所）をカチッと音がするまで押す。）

電源コードの収納

①電源コードを束ねる

本体後面

②電源カバーを開ける

電源コード

2回、半分に折ったあと、三等分に折って束ねてください。

③収納後、電源カバーを閉める

パソコンにつないで使う

操作の流れは以下のとおりです。
あらかじめパソコンの動作環境（☞下記）を確認してください。

「ソフトウェア使用許諾書」を読み、同意する（☞38ページ）
↓
プリンタードライバーをインストールする（☞39ページ）
↓
アプリケーションソフトからプリントする
本機には「SD Viewer for Printer」が付属されています。（☞49ページ）

パソコンの動作環境（プリンタードライバー／SD Viewer for Printer）

対応パソコン	IBM PC/AT互換機
CPU	Pentium® Ⅱ またはCeleron® 500 MHz相当以上
対応OS	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Microsoft® Windows® Me Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional 日本語版がプリインストールされたIBM PC/AT互換機
メモリー	Windows Me/Windows 98SE： 64 Mバイト以上（128 Mバイト以上を推奨） Windows XP/Windows 2000： 128 Mバイト以上（256 Mバイト以上を推奨）
ハードディスク	120 Mバイト以上の空き容量
グラフィック表示	High Color （16 bit） 以上 デスクトップ領域　800 × 600 ドット以上
インターフェース	USB 端子
ディスクドライブ	CD-ROMドライブ（インストール時に必要）
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

NEC PC-98シリーズとその互換機では動作保証いたしません。Macintoshには対応していません。

Windows 3.1、Windows 95、Windows 98およびWindows NTには対応していません。

OSのアップグレード環境での動作は保証いたしません。

マルチCPU環境には対応していません。

Windows XPはSP1、SP2まで対応しています。

お願い

• 付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレイヤーで再生しないでください。大音量が出て、スピーカーなどが故障する原因になることがあります。

お知らせ

• パソコンからのプリントでは、本機側の各種設定は無効になります。

ソフトウェア使用許諾書

本許諾書は、お客様とパナソニック コミュニケーションズ株式会社（以下、当社といいます）との契約書です。
使用されるソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）をインストールする前に、この契約の条件を十分にご確認ください。
本ソフトウェアをインストールされますと、お客様はこの契約に同意したことになります。お客様がこの契約の条件に同意できない場合には、インストールを中止し破棄してください。

1．著作権

当社は、自己あるいはその許諾者が開発し著作権を有するインストール、同封あるいはダウンロードされた本ソフトウェア（将来的な更新版のソフトウェアを含む）に関し、お客様へのライセンスに必要な権限を有しもしくは許諾を受けております。お客様には、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントを使用する限定的なライセンスのみが与えられます。お客様には本契約中で許諾される以外は、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントに関するいかなる権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは当社に帰属します。

2．使用条件

（1）お客様は、当社のホームフォトプリンター（本製品といいます）のためにのみ本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を有します。
（2）お客様は、次のことを行うことはできません。
（a）バックアップ目的で合理的に必要な場合を除いて、本ソフトウェアをコピーすること。
（b）本ソフトウェアを本製品と切り離して使用または第三者に譲渡すること。
（c）本ソフトウェアを改変すること。
（d）本ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、または逆アセンブルすること。
（e）米国、日本その他の国の輸出管理法令・規則等に違反して本ソフトウェアを輸出すること。

3．契約期間

本ライセンスは、本契約が終了されるまで有効です。
お客様は、いつでも本ソフトウェア、関連するドキュメントならびにこれらの複製物のすべてを破棄することで、本契約を終了することができます。
また、お客様が本契約の条件に違反した場合にも、本契約は終了します。
この場合、お客様は本ソフトウェア、関連するドキュメント並びにこれらの複製物のすべてを破棄していただくものとします。

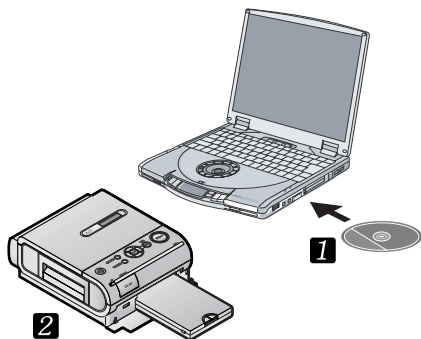
4．非保証

当社および許諾者は、本ソフトウェアについて、瑕疵責任を含む一切の保証をしないものとします。

5．責任の制限

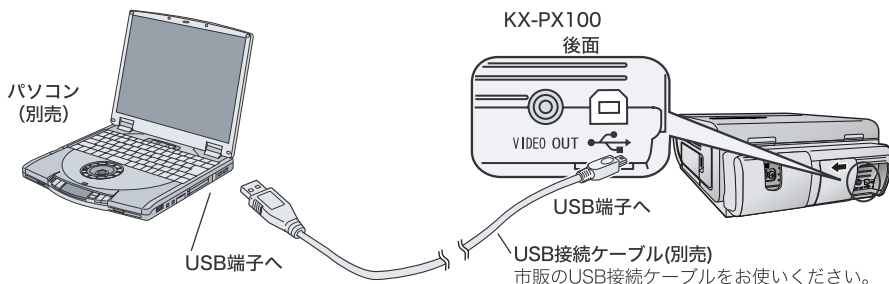
本契約に基づく当社および許諾者の責任は、本製品の購入金額を上限とします。但し、故意または重大な過失による場合は、この限りではないものとします。

パソコンからプリントするには以下の手順で「プリンタードライバー」をパソコンにインストールする必要があります。
パソコンでお使いの際、PictBridge端子に機器を接続している場合は外してください。（☞51ページ）

準　備

1 パソコンを起動し、付属のCD-ROMを入れる

Windows XPおよびWindows 2000をお使いの場合、コンピュータの管理者（Administrator）もしくは同等の権限を持ったユーザーでログインしないとインストールできません。

2 本機の電源を入れる

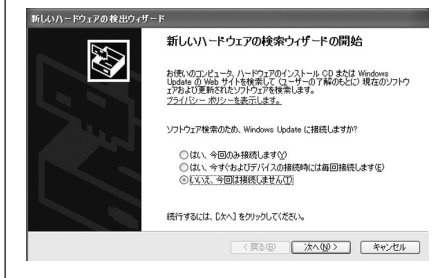
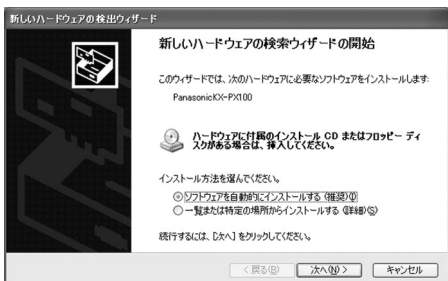
3 本機とパソコンをUSB接続ケーブルで接続する

初めてこの操作を行った場合のみ、「新しいハードウェア…（省略）…ウィザード」の画面が表示されます。パソコン画面の手順にしたがってプリンタードライバーをインストールしてください。Windowsのバージョンにより操作手順が異なります。
しばらく待っても40ページのようなパソコン画面が表示されない場合は、パソコン側のUSBケーブルを抜き差ししてみてください。それでも表示されない場合は、46ページの方法でインストールしてください。

お願い

- 1台のパソコンに本機を2台以上接続しないでください。
- ドライバーのインストールを完了して、アプリケーションからプリントする際、プリント中にパソコンを終了したり、ログオフしたりしないでください。
  正常にプリントできない場合があります。
- CD-ROM内のソフトウェアは、万一の紛失や消失に備えてバックアップをとって保存することをおすすめします。

プリンタードライバーをインストールする

Windows XPの場合

・この画面はWindows XP SP2のみ表示
[いいえ、今回は接続しません]を選んで[次へ]をクリックする

1 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されたら[次へ]をクリックする

2 [完了]をクリックする

インストールは完了です。

Windows Meの場合

1 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されたら[次へ]をクリックする

2 次の画面が表示されたら[完了]をクリックする

3 再度、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されたら[次へ]をクリックする

4 「プリンタの追加ウィザード」が表示されたら[いいえ]を選んで[完了]をクリックする

通常のプリンタとして使いたい場合は[はい]を選びます。

プリンタの追加ウィザード

プリンタに名前を付けられます。または、次の名前を使ってください。名前を決めたら、[完了] をクリックしてください。プリンタをインストールして、プリンタ フォルダに追加します。

プリンタ名(P):

Panasonic KX-PX100

Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使いますか?

はい(Y)

いいえ(N)

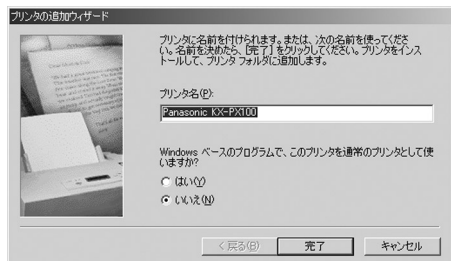
< 戻る(B) 完了 キャンセル

5 [完了]をクリックする

新しいハードウェアの追加ウィザード

Panasonic KX-PX100

新しいハードウェアのインストールが完了しました。

< 戻る(B) 完了 キャンセル

インストールは完了です。

お願い

・「ファイル***.DLLが見つかりませんでした」と表示された場合は、その画面で「参照」をクリックして、ファイルのコピー元に「C:¥windows¥option¥cabs」を指定してみてください。

Windows 2000の場合

1 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されたら[次へ]をクリックする

新しいハードウェアの検出ウィザード

新しいハードウェアの検索ウィザードの開始

このウィザードでは、ハードウェア デバイス用のデバイス ドライバのインストールを行います。

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

2 「デバイスに最適な・・・」を選び、[次へ]をクリックする

新しいハードウェアの検出ウィザード

ハードウェア デバイス ドライバのインストール

デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスがオペレーティング システムで正しく動作するように設定するソフトウェア プログラムです。

次のデバイスをインストールします:

不明

デバイスのドライバはハードウェア デバイスを実行するソフトウェア プログラムです。新しいデバイスにはドライバが必要です。ドライバ ファイルの場所を指定してインストールを完了するには [次へ] をクリックしてください。

検索方法を選択してください。

デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)(S)

このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(D)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

3 「CD-ROMドライブ」を選び[次へ]をクリックする

新しいハードウェアの検出ウィザード

ドライバ ファイルの特定

ドライバ ファイルをどこで検索しますか?

次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:

不明

このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定の検索場所から適切なドライバを検索します。

検索を開始するには、[次へ] をクリックしてください。フロッピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索している場合は、フロッピー ディスクまたは CD を挿入してから [次へ] をクリックしてください。

検索場所のオプション:

フロッピー ディスク ドライブ(D)

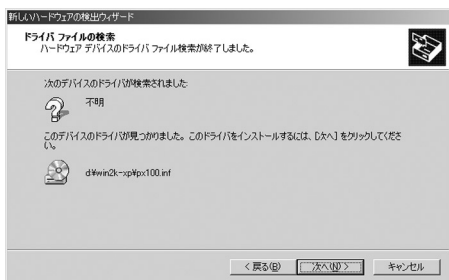
CD-ROM ドライブ(C)

場所を指定(S)

Microsoft Windows Update(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

次ページに続く

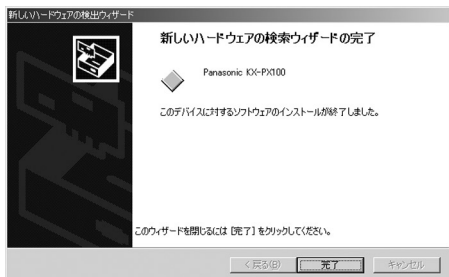
もしファイルが見つからない場合は、「場所を指定」を選びCD-ROMドライブ：¥Win2k-XPと入力（例：CD-ROMドライブがDドライブのとき「D:¥Win2k-XP」と入力)→[次へ]をクリックします。

4 [次へ]をクリックする

5 [完了]をクリックする

インストールは完了です。

Windows 98SEの場合

1 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されたら[次へ]をクリックする

2 「使用中のデバイスに最適な・・」を選び、[次へ]をクリックする

3 「検索場所の指定」を選びCD-ROMドライブ：¥Win9x-MEと入力する（例：CD-ROMドライブがDドライブのとき「D:¥Win9x-ME」と入力）→[次へ]をクリックする

4 検索の確認画面が表示されたら[次へ]をクリックする

新しいハードウェアの追加ウィザード

次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します：

Panasonic USB Printing Support

このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別のドライバを選択するには、[戻る] をクリックしてください。[次へ] をクリックすると続行します。

ドライバのある場所：

D:¥WIN9X-ME¥USBPT.INF

< 戻る(B)　次へ >　キャンセル

5 [完了]をクリックする

新しいハードウェアの追加ウィザード

Panasonic USB Printing Support

新しいハードウェア デバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。

< 戻る(B)　完了　キャンセル

6 再度、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されたら[次へ]をクリックする

新しいハードウェアの追加ウィザード

次の新しいドライバを検索しています：

Panasonic KX-PX100

デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソフトウェアです。

< 戻る(B)　次へ >　キャンセル

7 「使用中のデバイスに最適な・・」を選び、[次へ]をクリックする

新しいハードウェアの追加ウィザード

検索方法を選択してください。

◉ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）

○ 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する

< 戻る(B)　次へ >　キャンセル

8 「検索場所の指定」を選び、CD-ROMドライブ：¥Win9x-MEと入力する→[次へ]をクリックする（手順3と同様に）

新しいハードウェアの追加ウィザード

新しいドライバは、ハード ドライブのドライバ データベースと、次の選択した場所から検索されます。検索を開始するには、[次へ] をクリックしてください。

☐ フロッピー ディスク ドライブ(F)

☐ CD-ROM ドライブ(C)

☐ Microsoft Windows Update(M)

☑ 検索場所の指定(L):

D:¥Win9x-ME

参照(R)...

< 戻る(B)　次へ >　キャンセル

9 検索の確認画面が表示されたら[次へ]をクリックする

新しいハードウェアの追加ウィザード

次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します：

Panasonic KX-PX100

このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別のドライバを選択するには、[戻る] をクリックしてください。[次へ] をクリックすると続行します。

ドライバのある場所：

D:¥WIN9X-ME¥PX100.INF

< 戻る(B)　次へ >　キャンセル

次ページに続く

プリンタードライバーをインストールする

10 「プリンタの追加ウィザード」が表示されたら[いいえ]を選び、[完了]をクリックする

通常のプリンタとして使いたい場合は[はい]を選びます。

プリンタの追加ウィザード

プリンタに名前を付けられます。または、次の名前を使ってください。名前を決めたら、[完了] をクリックしてください。プリンタをインストールして、プリンタ フォルダに追加します。

プリンタ名(P):

Panasonic KX-PX100

Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使いますか?

はい(Y)

いいえ(N)

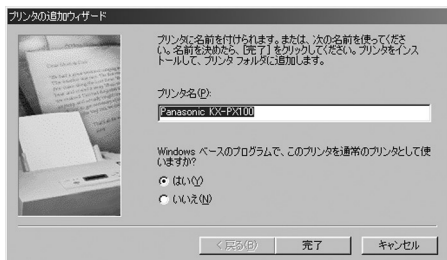
< 戻る(B)　完了　キャンセル

11 [完了]をクリックする

新しいハードウェアの追加ウィザード

Panasonic KX-PX100

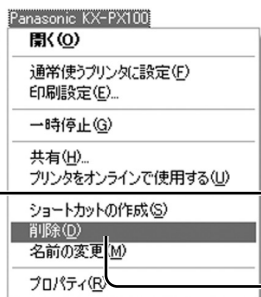
新しいハードウェア デバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。

< 戻る(B)　完了　キャンセル

インストールは完了です。

お願い

- 「'Panasonic KX-PX100 Printer Driver Disk' ラベルの付いたディスクを挿入して[OK]をクリックしてください。」と表示された場合は、ファイルのコピー元にCD-ROMドライブ：¥Win9x-MEと入力（例：CD-ROMドライブがDドライブのとき「D:¥Win9x-ME」と入力）し、[OK]をクリックしてください。
- 「ファイル***.DLLが見つかりませんでした」と表示された場合は、その画面で「参照」をクリックして、WindowsのCD-ROMに入れ替えて、「Win98」フォルダーを指定してください。（WindowsのCD-ROMについては、お買い上げのパソコンのメーカーにお問い合わせください。）またはファイルのコピー元に例：「C:¥windows¥option¥cabs」（WindowsのフォルダがCドライブのとき）を指定してみてください。

ドライバーのアンインストール

アンインストールの前に、USB接続ケーブルを抜いておいてください。

Panasonic KX-PX100
開く(O)
通常使うプリンタに設定(F)
印刷設定(E)...
一時停止(G)
共有(H)...
プリンタをオンラインで使用する(U)
ショートカットの作成(S)
削除(D)
名前の変更(M)
プロパティ(R)

1 プリンターのアイコンを表示する

● Windows XP の場合：
「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタとFAX」を選ぶ

● Windows Me/2000/98SE の場合：
「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選ぶ

2 「Panasonic KX-PX100」のアイコンを右クリックする

3 「削除」をクリックする

ドライバーの再インストール

ここではWindows XPの手順を例に説明します。
表示されるメッセージや手順はOSによって多少異なることがあります。

<インストール時の注意事項>
USBポートはプラグアンドプレイで自動認識します。ご使用のパソコンで初めて本機をプリンターとしてインストールする場合は、USBポートが設定されていないため、使用ポートの選択部分でUSBポートを選択することができません。以下の手順は再インストールする場合にご使用ください。

1 「スタート」→「コントロールパネル」→（「プリンタとその他のハードウェア」）→「プリンタとFAX」を選ぶ

2 「プリンタのインストール」をクリックする

3 「プリンタの追加ウィザードの開始」画面が表示されたら「次へ」をクリックする

4 「ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ」の画面が表示されたら、「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選んで、「プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックマークを外し、「次へ」をクリックする

5 「プリンタポートの選択」画面が表示されたら、「次のポートを使用」を選んで、プルダウンリストから本機を接続しているUSBポートを選ぶ（例：「USB00X」ポート「USB001」など）→「次へ」をクリックする

6 「プリンタソフトウェアのインストール」画面が表示されたら、「ディスク使用」をクリックする

7 「フロッピーディスクからインストール」画面が表示されたら、本プリンタードライバーのフォルダを指定する（例：CD-ROMドライブがDドライブの場合、「D:¥Win2k-XP」と入力）→「OK」をクリックする

次ページに続く

8 「Panasonic KX-PX100」が表示されていることを確認した後、「次へ」をクリックする

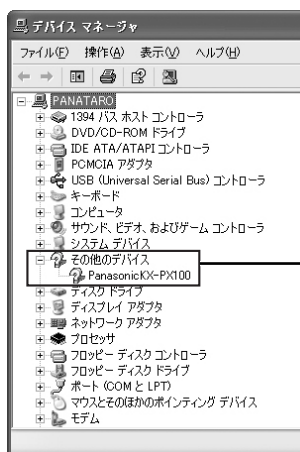
9
- 「通常使うプリンタに設定する選択」画面が表示された場合：
  通常使うプリンターに設定する場合は「はい」を選んで、「次へ」をクリックする
- プリンターを共有する選択画面が表示された場合：
  プリンターを共有しない場合は「このプリンタを共有しない」を選んで、「次へ」をクリックする

10 テスト印刷を行うかの選択画面が表示されたら、「いいえ」を選んで、「次へ」をクリックする

11 「プリンタの追加ウィザードの完了」画面が表示されたら、「完了」をクリックする

これでインストールは完了です。

ドライバーのインストール画面が表示されない場合

ドライバーのインストールに失敗した場合など、インストールのウィザード画面（☞40ページ）が表示されない場合があります。その場合、以下の操作を行ってください。
ここではWindows XPの手順を例に説明します。
表示されるメッセージ、手順はOSによって多少異なることがあります。

1 「スタート」をクリックし、「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」をクリックする

2 「ハードウェア」タブをクリックする

3 「デバイスマネージャ」をクリックし、「その他のデバイス」の下に「PanasonicKX-PX100」があるときは削除する

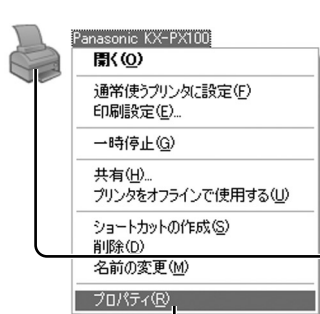
「その他のデバイス」がない、またはあっても「PanasonicKX-PX100」がない場合は手順**4**へ進んでください。

4 「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」をクリックし、「操作」の「ハードウェア変更のスキャン」をクリックする

Windows Me/98SEの場合は、「更新」をクリックしてください。

以降、インストール画面に従って操作してください。

プリンターのプロパティ（用紙設定とマルチプリント）

通常、用紙やマルチプリント（分割数）の設定は、使用するペーパーに合わせて、その都度アプリケーションソフトからプリントするときに行います。
あらかじめ初期値として設定しておきたい場合は以下の手順で操作してください。

Panasonic KX-PX100
開く(O)
通常使うプリンタに設定(F)
印刷設定(E)...
一時停止(G)
共有(H)...
プリンタをオフラインで使用する(U)
ショートカットの作成(S)
削除(D)
名前の変更(M)
プロパティ(R)

1 プリンターのアイコンを表示する

● Windows XP の場合：
「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタとFAX」を選ぶ
● Windows Me/2000/98SE の場合：
「スタート」→「設定」→「プリンタ」を選ぶ

2 「Panasonic KX-PX100」のアイコンを右クリックする

3 クリックする

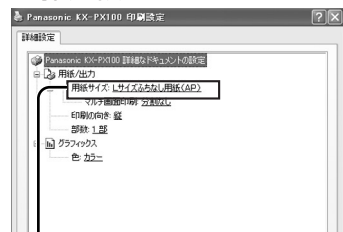
● Windows XP/2000の場合

Panasonic KX-PX100 のプロパティ
全般 | 共有 | ポート | 詳細設定 | 色の管理 | デバイスの設定
場所(L):
コメント(C):
モデル(O): Panasonic KX-PX100
機能
色: はい
両面: いいえ
ホチキス止め: いいえ
速度: 不明
最高解像度: 259 dpi
利用可能な用紙:
印刷設定(I)... | テスト ページの印刷(T)
OK | キャンセル | 適用(A)

4 クリックする

5 クリックする

〈用紙の設定〉

Panasonic KX-PX100 印刷設定
詳細設定
Panasonic KX-PX100 詳細なドキュメントの設定
用紙/出力
用紙サイズ: Lサイズふちなし用紙(AP)
マルチ画面印刷: 分割なし
印刷の向き: 縦
部数: 1 部
グラフィックス
色: カラー

6 用紙の種類をプルダウンメニューから選ぶ

● Windows Me/98SE の場合

4 クリックする

Panasonic KX-PX100のプロパティ
全般 | 詳細 | 色の管理 | 用紙 | グラフィックス | デバイス オプション
用紙サイズ(Z): Lサイズふちなし用紙(AP)
Lサイズ | Kサイズ | 標準紙(| シール紙 | 16分割
印刷の向き
縦(T) | 横(L)
給紙方法(S): カセット
部数(C): 1
バージョン情報(B)... | 既定値に戻す(D)
OK | キャンセル | 適用(A)

〈用紙の設定〉

5 用紙の種類を選ぶ

次ページに続く

● Windows XP/2000の場合

〈分割（マルチプリント）の設定〉

Panasonic KX-PX100 印刷設定

詳細設定

Panasonic KX-PX100 詳細なドキュメントの設定
用紙/出力
用紙サイズ: Lサイズふちなし用紙(AP)
マルチ画面印刷: 分割なし
印刷の向き: 縦
部数: 1 部
グラフィックス
色: カラー

OK キャンセル 適用(A)

7 分割数をプルダウンメニューから選ぶ

● Windows Me/98SE の場合

〈分割（マルチプリント）の設定〉

Panasonic KX-PX100のプロパティ

全般 | 詳細 | 色の管理 | 用紙 | グラフィックス | デバイス オプション

イメージ調整(I): 分割なし

既定値に戻す(D)

OK キャンセル 適用(A)

6 「デバイスオプション」をクリックし、分割数をプルダウンメニューから選ぶ

お願い

• 16分割シール紙を使ってプリントする場合は、用紙サイズの設定が「16分割シール紙」になっていることを確認し、分割数を「16分割」に設定してください。

ステータスモニターについて

Panasonic KX-PX100 - USB001

ヘルプ(H)

ドキュメント　P1020540.JPG
ページ　1 / 1　1 部目

プリントしています
しばらくお待ちください

再実行　キャンセル

アプリケーションソフト（「SD Viewer for Printer」など）からプリントを実行すると、実行データ（印刷ジョブ）の進行状況を表示するステータスモニターが表示されます。ただし、次のような場合、ステータスモニターが表示されません。

- アプリケーションをフル画面表示しているときや、プリント中に他のアプリケーションの操作をしたとき
  対応：タスクバーのプリンターのアイコンをダブルクリックしてください。
- 他のプリンターが設定されているとき
  対応：本機を印刷するプリンターに設定してください。
- 以前の印刷ジョブが残っているとき
  対応：不要な印刷ジョブを削除してください。

● **不要な印刷ジョブを削除するには**

• Windows XP の場合：
「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のプリンタ」→「プリンタとFAX」から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Deleteキーを押す。

• Windows 2000/Me/98SE の場合：
「スタート」→「設定」→「プリンタ」から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。

SD Viewer for Printer を使う

SD Viewer for Printerをインストールする

付属のCD-ROMから画像プリント用ソフトウェア「SD Viewer for Printer」をインストールすることができます。

操作の前に…

- プリンタードライバーをインストールしておいてください。（☞39ページ）
- 本機からカードは抜いておいてください。（☞20ページ）

1 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる

2 「マイコンピュータ」のCD-ROMをダブルクリックする

3 「SD Viewer」フォルダーの「Setup.exe」をダブルクリックする

左のような画面が表示されます。

4 クリックする

以降、画面にしたがってインストールしてください。

SD Viewer for Printerでプリントする

操作の前に…

カードに入っている画像をプリントする場合は、カードをパソコンに入れるなど、アクセスできるようにしておいてください。

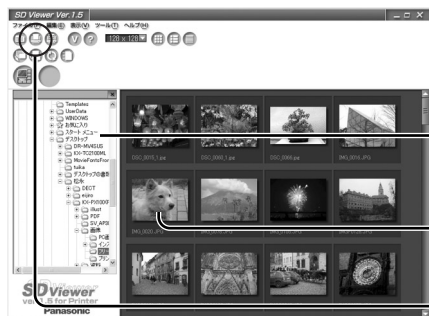
1 「スタート」→「すべてのプログラム（プログラム）」→「Panasonic」→「SD Viewer for Printer」→「SD Viewer for Printer」をクリックする

2 画像を保存しているフォルダーをクリックする

3 プリントしたい画像をクリックする

4 をクリックする

次ページに続く

パソコンで操作

5 必要に応じて、回転やトリミング、プリンターのプロパティの設定を行う

6 プリントする

お 願 い

プリント中にパソコンを終了したり、ログオフしたりしないでください。
正常にプリントできない場合があります。

「Panasonic KX-PX100」を選んでください。
また、「プロパティ」をクリックして用紙や分割を設定してください。（☞47ページ）

お 知 ら せ

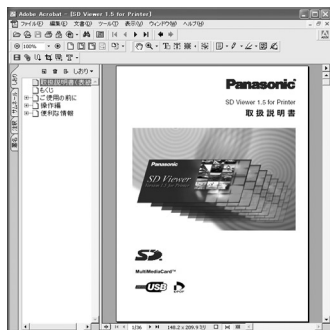
詳しい機能説明についてはSD Viewer for Printer の取扱説明書（☞下記）をご覧ください。

SD Viewer for Printerの取扱説明書をみる

SD Viewer for Printerの取扱説明書は画面でみるマニュアルです。

操作の前に…

お使いのパソコンにAdobe® Acrobat® Reader® をインストールする必要があります。

1 クリックする

2 マニュアルをみる

お 知 ら せ

Adobe Acrobat Readerは付属のCD-ROMからインストールできます。

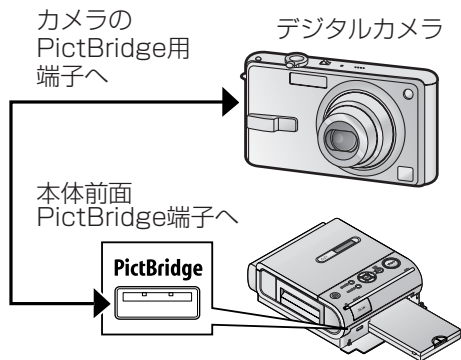
PictBridge対応の機器（デジタルカメラなど）と接続する

操作の前に…

カードはカメラに入れておいてください。

カメラの
PictBridge用
端子へ

デジタルカメラ

本体前面
PictBridge端子へ

PictBridge

1 カメラの電源を入れ、PictBridgeの設定にする

2 本機の電源を入れる

3 カメラに付属しているケーブルで、カメラとつなぐ

本機のアクセスランプが2回点滅します。

カメラの操作については、カメラに付属の説明書をご覧ください。

4 カメラの操作画面でプリント操作を行う

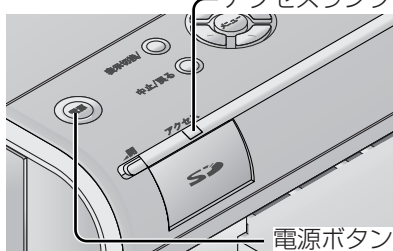
お願い

- PictBridge対応でない機器を接続しないでください。
- デジタルカメラのHDTVモードで撮影した画像をプリントする場合、本機の「HDTVプリント」設定が有効になります。（☞30ページ）
- アクセスランプの点灯中にケーブルを抜かないでください。データの破壊や本体故障の原因になることがあります。

お知らせ

- PictBridge用ケーブルを抜き差しするときに、本機のアクセスランプが2回、点滅します。
- PictBridge対応の機器でも、一部の機種では使用できない場合があります。
  デジタルカメラなどの動作確認情報を以下のホームページで紹介しています。
  http://panasonic.jp/support/printer （2005年7月現在）
- 機器の接続中は、（電源）（電源）のみ動作します。
- エラーが発生した場合、カメラによっては正しく表示しなくなったり、動作がおかしくなったりすることがあります。
- 16分割シール紙をお使いの場合、16分割プリントしかできません。
- デジタルカメラなどPictBridge対応機器からはTIFF形式の画像をプリントすることはできません。

アクセスランプ

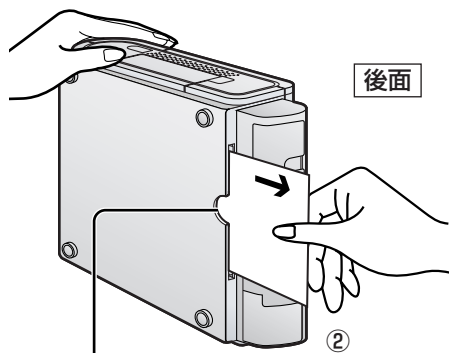
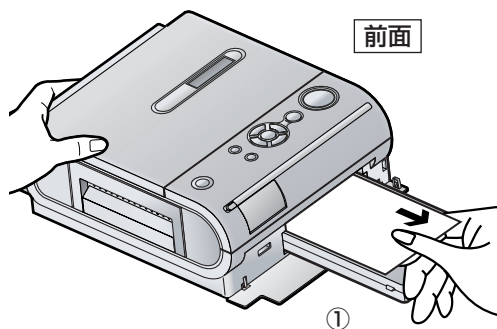
電源ボタン

- PictBridge対応機器からのプリントでは、本機側の「HDTVプリント」以外の各種設定は無効になります。
- PictBridge対応機器からDPOFプリントする場合、日付の有無などはDPOF設定した内容に従います。
- PictBridge対応機器からの場合、本機に入れたカードからプリントするよりも多少時間がかかります。

紙詰まりしたときには

前面

①

後面

②

紙詰まりペーパー取り出し口

- 画面に「ペーパーがつまりました」というエラーメッセージが表示されます。前面①または後面②よりペーパーを取り除き、インクカセットを取り出し、本体内にペーパーがないことを確認した後インクカセットを戻します。エラーメッセージが消え、続けてプリントされます。
- 取り除けないときは一度電源を切り、再び電源を入れて、前面①または後面②のいずれかからペーパーを取り除いてください。
- エラーメッセージが表示されていないのにプリント中のペーパーが動かなくなった場合、ペーパーを抜き取らずにしばらくお待ちください。

お願い

プリント済みのペーパーを11枚以上ためないでください。それ以上ためると紙詰まりの原因になります。
また、湿気などでプリント済みのペーパーがそっているときは、1枚ずつ取ってください。

故障かな？と思ったときには

症　状	原因と対処
電源が入らない	電源コードを正しく接続しているか確認してください。（☞15ページ）
• ボタンを押しても動かない • メニューボタンを押してもメニューが表示されない	• プリント中は、［中止／戻る］ボタン（複数枚プリントの中止）以外は働きません。 • 本体内部が熱くなっている場合はボタンが働かないことがあります。その場合はしばらくお待ちください。
プリントできない	• ボタンをしっかり押してください。 • インクカセットのインクが切れていないか確認してください。 • インクカセットが正しい向きで、奥まできちんと入っているか確認してください。（☞17ページ） • インクシートがたるんでいないか確認してください。（☞17ページ） • ペーパーカセットが正しい向きで、奥まできちんと入っているか確認してください。（☞19ページ） • ペーパーの表と裏が逆に入っていないか確認してください。（☞18ページ） • 本体内部が熱くなっている場合はボタンが働かないことがあります。その場合はしばらくお待ちください。
• 紙詰まりを起こす • 給紙しない	• ペーパーカセットに36枚（標準紙は25枚）を超えて入れると紙詰まりの原因になります。 （紙詰まりしたときは ☞52ページ） • ペーパーがそったりしている場合にも紙詰まりが起こります。その場合も入れる枚数を減らしてみてください。
プリント時間が長い	2枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。
画像が表示されない	• カードを正しく入れているか確認してください。 • 本機で使用できないフォーマットのカードの場合には、画像が表示されません。（☞59ページ）
画像が表示されるまでに時間がかかる	画像形式や容量によっては、表示に数十秒かかるものがありますが、故障ではありません。
初期画面が表示されるまでの時間が長くなる	カードにたくさんの画像が記録されている場合、表示されるまで時間がかかることがありますが、故障ではありません。
画像が乱れる	ゲーム機、スピーカー、大型モーターなど電磁波を出している機器を近くに置いている場合は、画像が乱れる場合があります。これらの機器からはできるだけ離してください。

次ページに続く

故障かな？と思ったときには

症　状	原因と対処
プリント画像の色合いがよくない	メニュー画面の「画質調整」で、画質を調整することができます。（☞34ページ）
プリント画像が切れる	• 画像を拡大するアプリケーションソフトなどで、本機の印刷範囲以上に拡大した場合は、画像が切れてプリントされることがあります。 •「プリント設定」メニューの「ふちなしプリント」で「する」を選んだ場合、印刷できる領域いっぱいに調整されるため、ペーパーと画像の縦横比が異なるとき、画像の一部がカットされます。 •「プリント設定」メニューの「HDTVプリント」で「パターン1」「パターン2」を選んだ場合、画像の一部がカットされます。
余白ができる	• ペーパーと画像の縦横比が違う場合、ペーパーに余白ができます。 • ふちなし用紙をお使いの場合は、「プリント設定」メニューの「ふちなしプリント」で「する」を選んでください。
プリント画像に横筋が入る	インクカセット挿入部の中のサーマルヘッドが汚れている場合があります。 （サーマルヘッドのお手入れ（☞12ページ）
プリント画像が明るくなりすぎる、または暗い部分にノイズが目立つ	• 画像によってはメニュー画面の「画質調整」を選び、「ビビッドトーン」を「無効」に設定すると改善される場合があります。
きれいにプリントできない	• 指定のペーパー（☞16ページ）以外を使っている場合はすぐに使用を中止し、指定のペーパーに入れ替えてください。 • インクカセット挿入部の中のサーマルヘッドがよごれている場合があります。 （サーマルヘッドのお手入れ ☞ 12ページ） • 温度差により結露※1が起こっているときれいにプリントできないことがあります。電源を入れて約 2 時間待ってからプリントしてください。

※1 結露

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「結露」といいます。ペーパーやローラーが乾燥していないときに結露が起こるとプリント面が汚れることがあります。

症　状	原因と対処
プリントした枚数が違う	• DPOFプリントの場合は、DPOF設定された枚数しかプリントされません。 • 画像選択時、個別に枚数を設定した場合でも、「全画像プリント」、「インデックスプリント」を選ぶと、各1枚がプリントされます。
パソコンでプリントするときに、プリントを中止する方法がわからない	• ステータスモニターの画面の「キャンセル」をクリックしてください。 • [スタート]→[設定]→[プリンタ]（または[スタート]→[プリンタとFAX]）で本機のアイコンをダブルクリックし、[プリンタ]→「印刷ドキュメントの削除」（または「すべてのドキュメントの取り消し」）を選んでください。
パソコンを起動したら、プリントが始まった	前回、プリントを実行した内容が正しくプリントされず、たまった状態になっている場合があります。必要に応じて、上記の方法でプリントを中止してください。
パソコンからプリントを開始できない、またはパソコンからのプリント中に本体のエラーランプが点滅する	PictBridge端子に機器を接続している場合は取り外してください。
「USBポートがみつかりません。」と表示される	プリンターが使用できるUSBポートに設定されていない場合があります。 USBポートは、［USB001］や［USB002］のように表示されます。ご確認ください。 **ポートの確認方法** • Windows XPの場合 ［スタート］→［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］で本機のプロパティを開き、［ポート］タブでUSBポートを選んでください。 • Windows 2000の場合 ［スタート］→［設定］→［プリンタ］で本機のプロパティを開き、［ポート］タブでUSBポートを選んでください。 • Windows 98SE/Meの場合 ［スタート］→［設定］→［プリンタ］で本機のプロパティを開き、［詳細］タブの［印刷先のポート］でUSBポートを選んでください。

こんなメッセージが表示されたら

● カード

テレビ画面表示	対　策
画像がありません	画像が記録されたカードを入れてください。 (☞20ページ)
カードが使用できません	使用できないカードを使っています。本機に対応のカードを使ってください。(☞59ページ) FAT32でフォーマットされたカードは使用できない可能性があります。デジタルカメラなどでフォーマットしたカードをご使用ください。
カードがありません	カードがセットされていません。本機で対応しているカードを入れてください。(☞20ページ)

● 画像選択

テレビ画面表示	対　策
この画像は表示できません	未対応形式の画像または壊れたファイルの画像を選択しています。(☞59ページ)

● プリント

テレビ画面表示	対　策
ペーパーカセットを入れてください(U27)	ペーパーを入れたペーパーカセットを入れてください。 (☞18ページ)
ペーパーがつまりました インクカセットと同じ箱に入っていたペーパーを入れてください(U25) ペーパーがつまりました(U28)	詰まったペーパーを取り除き、インクカセットを取り出して、再度、本機に入れてください。 (☞17,52ページ)
後ろからペーパーをとりだしてインクカセットと同じ箱に入っていたペーパーを入れてください(U60)	後面からペーパーを取り除き、ペーパーカセットを取り出して指定のペーパーを入れ、再度ペーパーカセットを本機に入れてください。 (☞16〜19,52ページ)
このインクカセットは使用できません(U11)	指定のインクカセットを入れてください。 (☞17ページ)
インクがなくなりました 新しいインクカセットを入れてください(U00)	新しいインクカセットを入れてください。 (☞17ページ)
インクカセットと同じ箱に入っていたペーパーとインクカセットを入れてください(U61)	指定のペーパーとそれに対応したインクカセットを入れてください。(☞16〜19ページ)
ペーパーがなくなりました インクカセットと同じ箱に入っていたペーパーを入れてください(U26)	ペーパーを入れたペーパーカセットを入れてください。 (☞18ページ)

● プリント

テレビ画面表示	対　策
カメラなどでDPOF設定をしてください	DPOF設定されていません。カメラなどでDPOF設定してください。（☞28ページ）
DPOF設定している画像が多すぎます	DPOF設定している画像を減らしてください。（☞28ページ）
Kサイズふちなしのインクカセットを入れてください 別のインクでプリントしたい場合は、現在のプリントを中止してください（U44）	インクカセットが入っていないか、プリント開始後にプリント前とは違うインクカセットが入っています。指定のインクカセットを入れてください。（☞17ページ）
Lサイズふちなしのインクカセットを入れてください 別のインクでプリントしたい場合は、現在のプリントを中止してください（U43）	
シール紙のインクカセットを入れてください 別のインクでプリントしたい場合は、現在のプリントを中止してください（U41）	
16分割シール紙のインクカセットを入れてください 別のインクでプリントしたい場合は、現在のプリントを中止してください（U42）	
標準紙のインクカセットを入れてください 別のインクでプリントしたい場合は、現在のプリントを中止してください（U40）	
しばらくお待ちください	本体の内部温度が適温になるまで、そのままお待ちください。

●PictBridge接続でのご使用時 （エラーランプ点灯時、本機をテレビに接続して確認してください。）

テレビ画面表示	対　策
接続機器を確認してください（U55）	接続されている機器はPictBridge対応ではありません。PictBridge対応機器と接続してください。（☞51ページ）

仕　様

電　　　源	AC100 V ± 10%　50/60 Hz
消 費 電 力	印刷時：約74 W 電源ON 時：約6 W 電源OFF 時：約1 W

記 録 方 式	熱昇華転写記録方式
記 録 時 間	Kサイズふちなし用紙：　約120 秒/1 枚 Lサイズふちなし用紙：　約110 秒/1 枚 シール紙：　約110 秒/1 枚 16分割シール紙：　約110 秒/1 枚 標準紙：　約77 秒/1 枚 ※ 時間はめやすです。温度等により異なります。
インクシート	カセット方式（専用） Kサイズ、Lサイズ、シール紙、16分割シール紙（イエロー、マゼンタ、シアン、オーバーコート） 標準紙（イエロー、マゼンタ、シアン）
記　録　紙	Kサイズふちなし用紙（100 mm×170 mm、カット後100 mm× 150 mm） Lサイズふちなし用紙（89 mm×148 mm、カット後89 mm×127 mm） 16分割シール紙（100 mm×148 mm、カット後18 mm× 24.7 mm） 標準紙、シール紙（100 mm×148 mm）（はがきサイズ） • 標準紙、シール紙の印刷領域は以下のようになります。 標準紙、シール紙：　90 mm×120 mm
供 給 方 式	自動給紙　（Kサイズふちなし用紙、Lサイズふちなし用紙、シール紙、16分割シール紙：36 枚収納 標準紙：25 枚収納）
画 像 品 質	各色256 階調処理
記録ドット密度	259 dpi×259 dpi
表 示 画 像 数	最大20,000 枚
対 応 画 素 数	約2,500 万（6144×4096）画素
記 録 ヘ ッ ド	サーマルヘッド
入 力 端 子	カード：SDメモリーカード／マルチメディアカード（前面：1） パソコン：USB端子 タイプB（後面：1） PictBridge：PictBridge端子（前面：1）
出 力 端 子	映像：　RCAピンジャック（後面：1）　1.0 Vp-p、75 Ω
電源を切った状態で保存される設定	プリント設定：　「日付プリント」、「180 度回転」、「HDTVプリント」、「ふちなしプリント」

対応カード	SDメモリーカード、マルチメディアカード フォーマット： DOSフォーマット 画像形式： • JPEGベースライン方式 (SD-Picture、DCF[Design rule for Camera File system]、Exif、JFIF、CIFF、SISRIF) • TIFF（非圧縮） (Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images準拠) ただし、デジタルカメラなどPictBridge対応機器からは、TIFF形式の画像をプリントすることはできません。 画素数： 80×60 ～ 6144×4096 まで対応
許容温度	保存：－ 20 ℃～ 55 ℃　動作：5 ℃～ 35 ℃
許容湿度	保存：0 %～ 90 %　動作：35 %～ 80 %
外形寸法	約幅210 mm×高さ94 mm×奥行279 mm
質量	約2 kg（本体）　約2.3 kg（付属品収納時）

• 電源電圧、放送方式が日本と異なりますので海外では使用できません。
• 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格DCF（Design rule for Camera File system）と画像記録形式Exif2.2(Exif Print) に対応しています。

その他のお知らせ

■ 適合規格について

Exif Print について

• 本製品は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された画像記録形式 Exif2.21(Exif Print) に対応しています。（画像に付加されたデジタルカメラの撮影情報により、きれいなプリントアウトが実現できます。）

Exif Print

PictBridge について

• 本製品は有限責任中間法人カメラ映像機器工業会（CIPA）にて策定された規格 PictBridge（CIPA DC-001-2003）に対応しています。（PictBridgeは、メーカーを問わず、デジタルカメラからプリンターへダイレクトプリントするための標準規格です。デジタルビデオカメラもこの規格に準じたものがあります。）

PictBridge

エネルギースタープログラムについて

• 当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

energy

■ 著作権について

• ご自身で製作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

その他のお知らせ

■ 商標について

- SD メモリーカード、SD ロゴは、(株)東芝、松下電器産業(株)、米国SanDisk社の商標です。
- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  Microsoft® Windows® 98 Second Editionは、Windows 98SE
  Microsoft® Windows® Millennium Editionは、Windows Me
  Microsoft® Windows® 2000 Professionalは、Windows 2000
  Microsoft® Windows® XP Home Edition/ Professionalは、いずれもWindows XPというように、本書では省略して記載しています。
- Microsoft Corporationのガイドラインにしたがって画面写真を使用しています。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Intel、PentiumおよびCeleronは、Intel Corporationの米国およびその他の国における登録商標および商標です。
- Adobe、Acrobat、Acrobat Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
- Macintoshは米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

■ 不正転用コピーの禁止

- 本製品に付属するソフトウェアを、無断で営業目的として複製(コピー)したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。

■ 免責について

- 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他の直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■ 複製が禁止されている印刷物について

- 紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。(関連法律)刑法　第148条、第149条、第162条　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

■ 瞬時電圧低下について

- 本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人 電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体１年間
(「本体」にはソフトウェアの内容は含みません。)

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このホームフォトプリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき

この取扱説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ホームフォトプリンター
品　番	KX-PX100
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
   なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/printer/faq

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル **0120-878-365** (パナは 365日)

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

北 海 道 地 区

地区	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎ (0166)22-3011
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

東 北 地 区

地区	住所	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎ (017)739-9712
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎ (050)5519-6348
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎ (019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎ (023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎ (0243)34-1301

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

首都圏地区

県	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

県	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

県	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

県	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

県	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-3644

九州地区

県	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

県	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0505

■本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検	長年ご使用のホームフォトプリンターの点検を！		
こんな症状はありませんか	• 電源コードやプラグが異常に熱い • 煙が出たり、異常なにおいや音がする • 水や異物が入った • 映像が乱れたり、きれいに映らない • その他の異常や故障がある	▶	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

便利メモ（おぼえのため記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日	品 番	KX-PX100
販売店名	☎（　　）　－		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　－		

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX2271ZB F0705MK1075

Panasonic® ホームフォトプリンター KX-PX100 取扱説明書